

沢田内科医院

ニュースレター Vol.5

ハチに刺される人が多くなっています

ニュースレター4号の外来の小話の中で、「蜂に刺されたらよだれをつければいい」という話を書きました。第4号が発行されたとたんにハチに刺された人がたくさん受診するようになりました。いつもの年に比べて明らかに多いです。刺された部位の痛みと腫れが主症状ですが、蕁麻疹が全身に出たり、かゆみが強いことがあります。中には、鼻がつまり、呼吸が苦しくなったために翌朝まで治療を続けた重症の人もありました。幸いにも、弘大病院附属病院等に転院するまでには至りませんでしたが、偶然とはいえ、冗談を言ってる場合ではないと思いました。なお、よだれでは良くならないと判断しましたので、きちんと治療しました。

写真嫌いの小田桐賀智美婦長。やっと撮らせてもらった1枚です。20年間勤務した弘前市立病院を退職して開業と同時に当医院へ移ってきました。



山内君、治してやれなくてゴメンネ

「山内君、治してやれなくてゴメンネ」。私は外来を終えた夕方、長い間病氣と闘い、意識が薄くなりかけた彼にこう言った。彼は目を閉じたまま、声にはならなかったが「うん」とうなずいた。この3時間後、彼は奥さんに看取られながら息を引き取った。これが彼との最後の会話であった。

山内君（仮名）は28歳の若さで亡くなりました。私が山内君と初めて会ったのは高校生になったばかりで、お母さんと一緒に来院した時です。中学生で悪性リンパ腫となり、小児科の先生の治療で寛解となりました。高校生になったので内科で治療を継続しようと私に引き継がれました。

現在も同じような治療法ですが、その頃は初期の治療に成功すると維持療法をしばらく続けました。

再発することもなく高校を卒業し、大学受験に失敗した彼は弘前で就職しました。その後、私も弘前市立病院へ転勤となり、彼は元気に働いていることを報告しながら挨拶に見えました。風邪で時々受診する彼に私は「彼女は？」と時々けしかけていました。

それから間もなく、彼は抗癌剤を使ったことを知っていましたので、結婚に差し支えないかどうか相談に見えました。その頃、アメリカの医学雑誌 New England Journal of Medicine に小児癌で抗癌剤を使用した約2,000例で、奇形児が生まれる確率は抗癌剤を使用しなかった人たちと同じ確率である論文が出ました。私はこの事実を彼に伝え結婚には差し支えないと話しました。

（次ページに続く）

（前ページから続き）

きっと、その頃はすでにしっかりしたすてきな彼女がいたのでしょう。間もなく結婚披露宴の招待状を持ち私のところへ来ました。外来のカーテンを開けて「今日はこれを持ってきただけ」と照れていたのでしょう、招待状を渡すとすぐに帰っていきました。

彼女と幸せな家庭を持った彼が、平成 10 年秋に化膿性扁桃炎で受診しました。高熱を発し、食事が摂れなかったため入院治療をすることにしました。ただ、点状出血が少しあったことが気がかりでした。入院して血液を検査した結果、血小板が少なく、若い男性にしては少し貧血であることが分かりました。ウイルス感染で血液が破壊されたか骨髄抑制が来たのだらうと思いました。しかし、扁桃炎がよくなっても血液が回復しませんでした。骨髄検査を行い、顕微鏡を見た時にその原因が分かりました。骨髄異形成症候群だったのです。

本来、骨髄異形成症候群は高齢者に多い病気ですが、子供の頃に抗癌剤を投与された山内君はこの若さで発症したのです。根本的な治療は骨髄移植しかありません。しかし、彼は骨髄移植の話には乗り気ではなかった。自分以外の人に迷惑がかかるのを考えたようだ。アパート暮らしから奥さんの実家に転居したのも人を気遣う山内君らしい。自分にもしものことがあった時に奥さんが実家に帰りやすいように、とのことを後でお母さんから聞いた。貧血は進行してきた。ちょっとしたことで熱が上がり、扁桃炎を繰り返すようになった。熱が続くため入院治療が続いた。

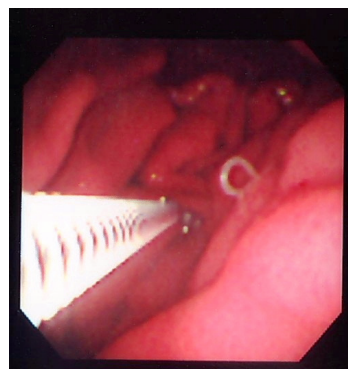
次第に病勢は進行し、歯肉が腫れ、肝臓も大きくなり、腹水が貯まるようになった。そして、意識がもうろうとなり始めた。外来が終わって病室へ行き彼の顔を見た私はこれ以上は何もしてやれないと思った。「山内君、治してやれなくてゴメンネ」。この言葉しか出なかった。

胃アニサキス症

夕食に刺身を食べた夜中に、お腹の痛みに見舞われたことはありませんか？これは細菌感染による急性胃腸炎です。食中毒はウイルス感染の場合もありますが大部分は下痢を伴います。しかし、下痢をせず、痛みが強い場合には別の病気を考えないといけません。その中のひとつに、刺身の中に潜んでいた虫が胃に突き刺さることにより激痛をきたす、「胃アニサキス症」があります。この虫体は胃内視鏡検査で見えますので、生検鉗子でつまみ出すことが出来ます。内視鏡で取り出した後は、痛みは間もなく消えてしまいます。当医院でも、ここ数年で6人の患者さんからアニサキス虫体を取り出しました。

普通は「胃アニサキス症」といいますが、青森県ではアニサキスよりも太くて長いテラノーバが

刺さっていることが多いです。内視鏡で見るとアニサキスは細く透明感がありますが、テラノーバは大きく、多少黄色味があり透明ではありません。このふたつの虫は、寄生している魚の種類にも、症状にも違いがありませんので、厳密に区別する意味はほとんどありません。



たちの刺身を食べた後に腹痛を起こしました。弓なりになって胃に突き刺さっているテラノーバが見えます。

私たちの医院では外来での採血は深い椅子に座って行います

採血をされたり静脈注射をされる時は、背もたれのない椅子に座って、幅の狭い机の上に腕を出して行うことが多いと思います。しかし、具合が悪い時には、このような姿勢では急に血圧が低くなり、倒れることがあります。場合によっては、転倒してけがをすることもあるでしょう。

そこで、私たちの医院では、深いソファに腰掛けてもらい採血や注射をすることにしています。例えば具合が悪くなってもリクライニングを倒すことでベッドに寝ている状態と同じになりますので、次の処置がしやすくなります。



注射や採血はこの様にして行います。患者さんはゆっくり腰掛け、具合が悪くなった場合にはリクライニングを倒して横になることが出来ます。看護婦は井上真利子さん

このソファは家庭で使っているものと同じです。表面は血液が付着した時などにきれいに拭き取れるように合成皮革のものを選びましたので、清潔に保つことが出来ます。「私はどちらの椅子に座ればいいのでしょうか」と聞いたり、「社長になったような気分だ」と座り心地を楽しむ人もいます。

欠点は、腰が痛い人は座ると立てなくなることです。ですから、腰が痛い人は硬いソファに腰掛けてもらい処置をしています。

皆さんには、出来るだけ快適な状態で診療を受けていただきたいと思います。私たちはいろいろな工夫をしています。これもそのうちのひとつです。私たち医療を行っている人は当たり前だと思っていることでも、皆さんには不都合なことがあるかと思います。何か気づいた場合にはお知らせください。改善いたします。



鉗子でつかみ、胃から引き離しました。このままの状態の内視鏡ごと引き出して治療は終わりです。

刺身を食べて胃が痛くなったときには何も食べずに来院してください。無理をして食べると、食物のために虫体を探し出すことが出来ません。一般には食事をして数時間すると食物は小腸の方へ出て行きますので、胃の中は空になります。

秀人君の二つのお願い

8月初めの夕方、小学校2年生の秀人君は前の日から鼻水が出るのでと受診しました。その他の症状はなく、「風邪と言ってもたいしたことないですね」と一緒に来たおばあちゃんに言うと、「本人が病院へ行くと言うものですから……」とのことでした。

診察中に、右腕に少し汚れた黄色いひもが巻いてあることに気がつきました。「このひもは何んで巻いているの？」と秀人君に聞くと、「ミサンガ」と言いました。私にはどういう意味か分かりませんでしたので説明を聞くと、お風呂にもそのまま腕に巻いたまま入り、そのひもが自然に切れると願いがかなうというのです。「それで、秀人君は何をお願いしているの？」と聞いても、「・・・・・・・・」と答えません。「他の人に言うとう願いがかなわないの？」と聞くとそうではないと言います。よく聞くと、願いはひとつしかかなわないのに、



秀人君には二つの願いがあって悩んでいるのでした。ひとつは「サッカー選手になりたいこと」、もうひとつは「家族みんなが元気に暮らせるように」ということでした。私は「家族みんなが幸せに暮らせるようにするのは、おじいちゃんやお母さんが考えてくれるから、秀人君はサッカー選手になるお願いをしたらいいん

じゃないの」と話しました。しかし、秀人君はそれでもどちらにするか決心がつかないまま、「ありがとうございました」と言って診察室を出て行きました。

秀人君の家族は具合が悪くなると私の医院を受診してくれますので、家族みんなの顔が頭に浮かんでいました。小学校2年の男の子がこんな優しい心を持っているのに驚き、どんなに幸せな家庭で育てられているのだろうなあと思いを巡らせました。忙しい外来の合間に、こんな子に出会うとすがすがしい思いがします。

医院のホームページもご覧ください。
このニュースレターの内容はホームページと重複している部分が多くあります。

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	診療						休診
12:30~ 2:00	昼休み	休診		昼休み	休診		
2:00~ 6:00	診療	診療		診療		休診	

※時間外と休日は電話(37-7755)でご連絡をお願いします。
入院病棟に必ず看護婦がいます。

所在地



発行：〒036-8261 青森県弘前市茂森新町 1-6-4 沢田内科医院 院長 沢田美彦
 ホームページ：<http://www.jomon.ne.jp/~ysawada/> TEL 0172-37-7755 FAX 0172-37-7788